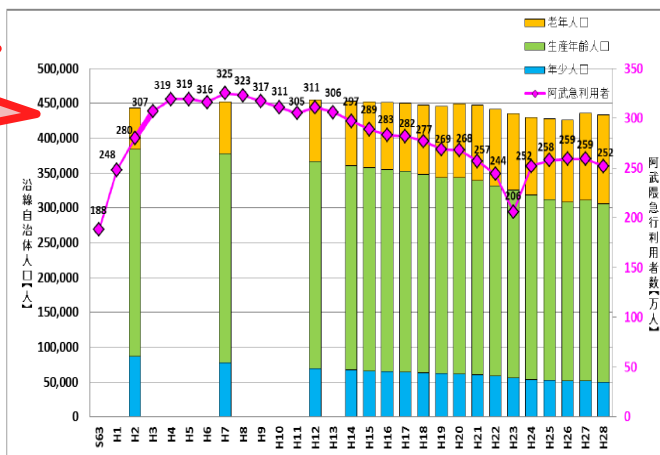


●産学官金連携による地方鉄道沿線の活性化支援

当行は、福島県福島市と宮城県柴田町を結ぶ阿武隈急行の沿線地域活性化を目的に、阿武隈急行沿線の大学、民間事業者および関係地方公共団体等と連携のうえ、クラウドファンディングを活用し「はちみつビール」を製造する資金調達プロジェクトに取り組みました。

【沿線地方公共団体の人口と阿武隈急行利用者数の推移】



年間利用者数：325万人（ピーク）⇒248万人（2017年）《▲23.7%》

福島・宮城両県を走るローカル鉄道阿武隈急行の利用者数減少



阿武隈急行沿線地域活性化フォーラム

(2016年12月～)

構成16機関と活性化に向けたワーキングディスカッションを5回開催
【連携事業の報告書を作成】

- 沿線地域の調査報告
- 観光PR方法提案

産学官金連携により沿線ににぎわいを創出したい

七十七銀行

- クラウドファンディング活用提案
- 協力者の紹介、打診
- 資金計画策定支援

ビール製造会社

酒小売店

養蜂園

大学（学生）

阿武隈急行沿線の地域資源を集約

「はちみつビール」製造プロジェクトを開始

目標額を上回る資金を集め、新たな地域産品を生み出すことに成功

沿線の魅力を発信！！



《はちみつビール》誕生！！

